



注目★Pickup情報

月に一度、飲み物やお菓子を食べながらざっくばらんに・・・

認知症カフェ「エール」

“認知症がある人、家族が気軽に立ち寄れる場所”として、今年1月に活動を開始しました。「あきる野にも、認知症の本人や家族が集える場が欲しい」という声があり、その思いに賛同した13人がボランティアで運営に取り組んでいます。

“認知症があってもなくても、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けよう”がテーマ。初めてでも安心！の和やかな雰囲気です



○笑顔でおしゃべりするだけでも心が晴れやかに。細かい決まりはありません。まずは、気楽にご参加ください

認知症は、だれもがなる可能性がある病気です。

「わからない事だらけで不安な時や辛い時、一人で抱えず話せたり、仲間がいる場があれば、と思ったんです」と話すのは、代表の菊地さん。

“ハートが熱くて気の良い仲間の集まり”と皆さんがお互いを認め合いながら活動しており、その和やかさが不安を抱えて訪れる人たちの心に届くようです。



●小学6年生の認知症キッズサポーターから認知症がある本人、家族、看護師、介護福祉士、介護支援専門員、ソーシャルワーカー、製薬会社職員などを含む13人が従事。認知症の体験談を講話した竹内裕(ゆたか)さん(前列、右から3番目)

ケース①

認知症があるご主人を介護されている奥様は、初回は一人での参加であったが、2度目からはご主人と一緒に参加され、今では顔馴染みもでき2人の居場所となっている。

ケース②

認知症のご主人を長い間誰にも相談できずに、奥様と娘さんで介護。ここで認知症の本人や家族、スタッフから公的なサービスを知り、自宅での生活を継続することができた。

ケース③

介護に関する不安などをどこに行っても相談したらよいかわからなかったが、こちらに来て話を聞いてもらえるだけで有難く笑顔になることができた。



●開催日には看板とのぼりを設置

●8月2日午前10時～ 映画「オレンジ・ランプ」を上映
秋川ふれあいセンター・ふれあいホール
※認知症の夫とその妻の実話に基づいた物語です
(入場無料、先着100名)



認知症カフェ「エール」

【場所】あきる野市中央公民館1階

【開催日時】毎月第2土曜日 午前10時30分～12時

〈問合せ・事務局〉090-3570-6179

参加費1人100円。ミニ講話、カフェタイム、質問タイムなど対話型のスタイルで、専門職に個別相談もできます。

〈予約制〉電話またはQRコードからお申込み下さい ▶

▼QRコード



今年度開催したミニ講話テーマ一覧

4・12 先生に心配なこと何でも聞いてみよう

講師:板橋 充 先生(精神科医) (たかつきクリニック)

5・10「認知症世界の歩き方・実践ワークショップ」

講師:大平美和さん

6・14「竹内さんとともに考える認知症」

講師:竹内裕さん(たぬき倶楽部代表)

